

第39回地盤震動地域交流会（2019）

<主催> 日本建築学会 構造委員会 振動運営委員会 地盤震動小委員会

地盤震動小委員会では、日本建築学会大会の際、開催地の地域特性に関する研究や防災の取り組みを学び、地域関係者と参加者との交流を深めることを目的とする地域交流会を毎年開催しています。本年度の開催地となる北陸地方では、近年では1993年能登半島沖地震（M6.6）や2007年能登半島地震（M6.9）が発生し、能登半島北部を主とする被害が生じています。中心都市の金沢市は邑知潟断層帯や森本・富樫断層帯など今後の地震発生確率が高い主要断層帯に近接しています。地震ばかりでなく、2018年北陸豪雪などによる災害も記憶に新しいところです。今回の地域交流会では、この地域の災害軽減を目指して研究や実務に勤しむ方々をお招きし、ご講演を頂きます。皆様のご参加を心よりお待ちしております。

1. 地域交流会

日時 2019年9月4日（水）18:30～19:30

会場 金沢商工会議所大会議室（石川県金沢市尾山町9-13）

アクセスマップ <http://www.kanazawa-cci.or.jp/guidance/position.html>

プログラム

司会：大堀道広（福井大学）

（1）酒尾貴志先生（石川県危機管理監室危機対策課防災グループ）

「石川県の防災対策について（仮）」

（2）池本敏和先生（金沢大学理工研究域・地球社会基盤学系）

「積雪期の地震に関する話題」

定員 60名（事前申込み不要、当日会場先着順）

参加費 無料

2. 懇親会

日時 2019年9月4日（水）19:30～21:00

会場 金沢商工会議所大会議室

定員 50名（先着順／必ず事前にお申し込み下さい）

参加費 一般5,000円、学生2,000円（受付にてお支払いください）

懇親会の申込方法 E-mailにて、件名欄に「懇親会参加希望」と明記し、本文に「氏名、勤務先・所属、電話番号、E-mailアドレス」をご記入の上、お申し込みください。

申込み締め切り 8月9日（金）

申込み・お問い合わせ 大堀道広（福井大学） E-mail：ohorim@u-fukui.ac.jp